

事業所名

スマートキッズジュニア本八幡

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

10 日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。 社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。 地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。 			
営業時間		11 時 0 分 から	20 時 0 分 まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	季節や気温に合わせて健康を保つための服装の調整の課題 生活スキルとしての清潔の維持や身だしなみ管理の課題 就労・自立に向けてのPC文字入力や音声入力の練習課題		就労のための作業練習(道具の仕分け、部品の組み立て、パンフレットの作成、タオル畳み) 危険個所の理解や災害時等に関する避難訓練の実施 身だしなみや清潔保持に関する知識習得のための活動	
	運動・感覚	活動時や課題実施時の姿勢保持の課題 身体全体の機能向上のための粗大運動(例:ハードル、サーキット運動等)の課題 指先の機能の向上のための微細運動(例:洗濯ばさみ、プットイン等)の課題		模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等) 指先の操作や巧緻性のための微細運動(製作等) 音楽と触れ合いながら身体的、感覚的感覚を入れる(リトミック等)。	
	認知・行動	数字の理解や計算の習得に関わる課題 金銭の概念や計算についての理解に関わる課題 見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題		金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、金額当てクイズ等) 興味・関心の幅を広げるための活動(日本の文化に親しむ(書初め・正月遊び等)) 物の上位概念理解を促す活動(仲間分け)	
	言語・コミュニケーション	文字や文章の読み書きの理解のための課題 コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題 人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり課題		文字やイラストを用いたコミュニケーションの活動(かるた、絵しりとり等) 口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、手話、絵カード等) 意思表示の言語と選択のための活動(はい・いいえ・どちらでもない等)	
	人間関係・社会性	社会でのルール理解や他者との関わりに関する課題(SST) 適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題 集団への参加や集団での指示理解のための課題		社会性の向上のための活動(SST、ルールを守って協力ゲーム等) 自己理解・他者理解のための活動(自己紹介をしてみよう、気持ちの良い言い方・伝え方、クッション言葉、アサーション等) 複数の利用者同士の適切な関わり理解のための活動(貸し借り、勝ち負けのあるゲーム等)	
家族支援		家族の就労等の預かりニーズに対応するために、当事業所を利用することで、課題に取り組む、家庭でも同様に対応が出来るように繰り返し支援をしていく。 特性による家族の日々の対応への困り感に対して、レスパイトケアの支援を行う。		移行支援	学校、他事業所と利用者に対して支援対応を一貫するために、対応方法について定期的に連携を行う。 本事業所以外でも同様に組みめるように支援の方法を共有する。
地域支援・地域連携		関係機関がそれぞれで得られた情報を共有すると共に役割分担を行い、当事業所のできる支援について明確に示し、利用者ひいては家族にとってのQOL向上のための支援や将来に向けた対策について提案する。 担当の相談支援専門員と定期的に情報交換を行い、相談支援専門員を通して他事業所や学校との連携を進める。		職員の質の向上	経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。 心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。
主な行事等		避難訓練(火事、地震、水害、不審者対応等)、課外活動(昼食購入、おやつ購入、防災センター見学等)、調理活動(おにぎりを作ろう等)、療育参観、クリスマス会、卒業式、その他			